

Design Dialogue 1

私の『好き』から始まる未来

4.25 (土) 13:00-16:00

江の島ヨットハウス2階 大会運営室
15歳-20代の方

Enoshima Yacht House Tournament Operations Room, 2F
15-20s

Design Dialogue 2

ミドルエイジ、僕らの企画会議

5.31 (日) 13:00-16:00

藤沢市役所本庁舎6階 6-1会議室
30代以上の方

Fujisawa City Hall Conference Room 6-1, Main Bldg 6F
30+ years old

Design Dialogue 3

私を生きる、私たちのこれから

6.21 (日) 10:30-13:30

ココテラス湘南5階 Cocco Station
子育て中/子育てを考えている方

Cocco Station Cocco Terrace, 5F
Parents raising children /
Considering starting a family



Fujisawa OUR Project
設計対話 シリーズ
Okuda Urban Renovation Project
生活・文化拠点再整備事業

Design Dialogue 1

私の『好き』から始まる未来

設計対話シリーズの第1回目は、15歳-20代の方を対象として「私の『好き』から始まる未来」をテーマに対話をしていきます。まずはそこに集う「私たち」のを知ること、そして普段意外と掘り下げる機会が少ない自分の「好き」について目を向け、それがこれからの未来やまちとの関わり方にどのように繋がっていくかを共に考える時間です。

Speakers

トークセッションスピーカー



大高 翔吾 隈研吾建築都市設計事務所

OUR Project の設計チームメンバー。幼少期に見た教会の隣に高層ビルが乱立する風景に衝撃を受け、建築に興味を持つ。大学卒業後、2017年限研吾建築都市設計事務所に入社。美術館や道の駅などの公共物件などを担当。高校時代までサッカーに打ち込む。最近の趣味はダイビング。



吉倉 理紗子 stillwater

設計対話シリーズの企画・運営を手掛けるstillwaterのメンバー。学生時代にアートやまちづくりに関心を持ち、新卒で入社した会社で公共施設のプロデュースや観光プロモーション事業を担当。結婚・移住を機に2021年stillwaterに入社。現在は新潟県・糸魚川と東京の2拠点生活。一児の母。

ファシリテーター



白石 宏子 stillwater co-founder

世界3カ国、7回の転職から、クリエイティブコンサルティングを生業とするstillwaterを設立。点と点を繋いだ先に見えたビジョンを形にすべく、仲間と楽しみながら奔走する。近年は、若者の声を聴くラジオ番組「@SHIBUYA Your Voice Your Future」のパーソナリティも務める。

Schedule

当日のスケジュール

2026年4月25日(土)

13:00-16:00 開場・受付開始 12:30

OUR Project について 13:00

第一部:ワークショップ 13:10

価値観を擦り合わせる「言葉を当てるワーク」や、車座になってお互いを知る「一問一答」など、対話を中心とした時間です。

第二部:トークセッション 15:10

OUR Projectに参画するスピーカーが対話の輪に混ざり、個人の「好き」がいかに活動や生活に繋がっていくかを、参加者の皆さんと同じ目線で語り合います。

アンケート / 終了 16:00

Registration

申込方法

参加費: 無料

募集人数: 25名(先着順 / 事前申込制)

※藤沢市にゆかりのある方

企画政策課ホームページの申し込みフォームにて申込

受付期間: 3月25日(水)10:00-4月17日(金) 23:59



詳細・申込

Access

会場アクセス

江の島ヨットハウス2階 大会運営室

神奈川県藤沢市江の島1-12-2 江の島ヨットハーバー

小田急江ノ島線「片瀬江ノ島」駅から徒歩17分

江ノ島電鉄「江ノ島」駅から徒歩21分



レディオ湘南

Related Events

関連企画

YOUR VOICE  YOUR FUTURE

特別ラジオ番組

by OUR Project

2026年3月28日(土) 22:00-22:59

レディオ湘南FM83.1MHz 藤沢エフエム放送局にて放送決定!

「Design Dialogue 1 私の『好き』から始まる未来」に先立ち、若者の声に耳を傾け、新しく生まれる施設や地域の未来像を若者世代と共に築いていくため、市内の大学に通う学生をお迎えして、ラジオを通して「今」を生きる若者の声を発信します。